

ひかり

2023年4月号



Ascension

日本聖公会 三光教会

第712号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

イエスはまた言われた。「はっきり言っておく。わたしは羊の門である。(略)わたしを通して入る者は救われる。その人は、門を出入りして牧草を見つける。」

(ヨハネによる福音書：10:7-9)

朽ちるものでも、
朽ちないものに

司祭 アモス金 キム 大原 デウオン

イエス・キリストはよみがえられました。主イエスを封じ込めたお墓は光のない暗闇の空間でしたが、それは同時に全世界を照らす光を宿した母体でした。ドアに鍵をかけて恐れおののいていた弟子たちが堂々と部屋から出てきました。ペトロは初めての説教でその驚くべき復活の神秘についてこう伝えました。

「あなたがたは律法を知らない者たちの手を借りて、十字架につけて殺してしまったのです。しかし、神はこのイエスを死の苦しみから解放して、復活させられました。イエスが死に支配されたままでおられるなどということは、ありえなかったからです。」(使徒2…23〜24)

昨日までの弱虫で卑屈な姿は消えました。どうしてこんなに怖がらずに堂々と語られるのでしょうか。この驚くべき変化を可能にしてくれたのはまさに主イエス・キリストの復活という出来事でした。

た。復活の出来事を科学的・合理的に立証することはできませんが、これによる弟子たちの変化が奇跡だったことまで否定することはできないでしょう。復活物語の核心は夢を取り戻してくれたということなのです。

わたしたちが生きている世界はとても複雑で暗いです。華麗な文明の裏には暗くて錯綜する現実があります。貧しい人々、障害を抱えて生きる人々、希望を失われた人々、いじめられている人々、虐げられている人々がいます。このような人々のうめき声が聞こえる限り、決して世界は平和になりません。預言者イザヤはこのような世界の中でつぎのような夢を見ていました。

「狼は小羊と共に宿り、豹は子山羊と共に伏す。子牛と若獅子は共に草を食み、小さな子どもがそれを導く。雌牛と熊は草を食み、その子らは共に伏す。獅子も牛のようになら食べる。乳飲み子はコブラの穴に戯れ、乳離れした子は毒蛇の巣に手を伸ばす。」(イザ11…6〜8)

最も美しい夢ではないでしょうか。ある面では、最も愚かに見え

る夢でもあります。でも、これこそ復活を信じる者たちが持つべき夢です。マーティン・ルーサー・キング牧師はすべての人が肌の色や人種、宗教によって差別を受けることのない世界を夢見、マザー・テレサはすべての人が愛をもって互いに仕え合う世界を夢見て、全身全霊をつくしてその夢に生きていました。彼らに世界を変える力なんかありませんでしたが、天を支える柱のような人たちがたつたと言えるでしょう。希望を捨てなかったこのような人たちのおかげで、まだ世界は生きるに値すると言えらると思います。彼らのおかげで世界はもう少し良くなったと言えるのではないのでしょうか。

イギリスの詩人ジェラード・マンリ・ホプキンス (Gerard Manley Hopkins、1844〜1889) は、決して絶望に屈服しないということまでこう詠いました。「わたしの内なる人間の、このぎりぎりの織糸を、たとえどんなにゆるんでいようとーほどこうなどとはしない、どんなに疲れ果てても、「もう駄目だ」などと叫びはしない、わたしにはできる、何かができる、望むこと、夜明け

が来るのを願うこと、死を選ばないことはできるの」(腐肉の慰め、1885)

「このようにしつかりした心構えが必要です。復活信仰を胸に抱いて、よみがえられた主イエス・キリストがいつもわたしたちとともにいることを信じて、朽ちるものが朽ちないものになる(コリ I 15..42)喜びを知ることができますように。

4月～6月の予定

◆4月	16日(日)	復活節第2主日	議案1	2022年度教務報告承認の件
	21日(金)	主教教会博士アンセルム	議案2	2022年度活動報告承認の件
	23日(日)	復活節第3主日	議案3	2022年会計決算報告・会計監査報告承認の件
	25日(火)	福音記者聖マルコ日	議案4	2023年度活動計画承認の件
	29日(土)	おとめシエナのカタリナ	議案5	2023年度会計予算案承認の件
	30日(日)	復活節第4主日	議案6	教会委員75歳定年制承認の件
◆5月	1日(月)	5月逝去者記念礼拝	議案7	教会委員定数削減承認の件
	2日(火)	使徒聖ピロ・使徒聖ヤコブ日	取下げ	
	4日(木)	主教教会博士アタナシオ	議案8	教会委員75歳定年制承認の件
	7日(日)	復活節第5主日	議案9	教会委員定数削減承認の件
	9日(火)	主教教会博士	議案10	教会委員定数削減承認の件
	14日(日)	復活節第6主日	議案11	教会委員定数削減承認の件
	18日(木)	昇天日	議案12	教会委員定数削減承認の件
	21日(日)	復活節第7主日(昇天後主日)	議案13	教会委員定数削減承認の件
	25日(木)	司祭教会博士ビード	議案14	教会委員定数削減承認の件
	26日(金)	主教カンタベリーのオーガスチン	議案15	教会委員定数削減承認の件
	28日(日)	聖霊降臨日	議案16	教会委員定数削減承認の件
	31日(水)	おとめ聖マリヤの訪問	議案17	教会委員定数削減承認の件
◆6月	1日(木)	殉教者ジャスチン	議案18	教会委員定数削減承認の件
	2日(金)	(夏期聖職按手節)	議案19	教会委員定数削減承認の件
	3日(土)	アフリカの殉教者	議案20	教会委員定数削減承認の件
	4日(日)	(夏期聖職按手節)	議案21	教会委員定数削減承認の件
		三位一体主日・	議案22	教会委員定数削減承認の件
		聖霊降臨後第1主日	議案23	教会委員定数削減承認の件

堅信受領者総会の
開票結果

議案1～5は、現在堅信受領者の半数(82票)以上の賛成により承認されました。

公 示

日本聖公会法規第138条の規定に従い、日本聖公会東京教区 三光教会(臨時) 堅信受領者総会を下記のように招集します。

2023年4月16日
日本聖公会 東京教区 三光教会
牧師 司祭 アモス金 大原

記

日時： 2023年6月4日(日) 第Ⅱ聖餐式後
場所： 三光教会 聖堂
議題： 議案1. 教会委員75歳定年制 承認の件
議案2. 教会委員定数削減 承認の件

今年のイースター礼拝(4/9)



復活日の説教・金 大原司祭



撮影・安次領 泉

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■ 主日礼拝

- 午前 7:00 早祷・嘆願
- 午前 7:30 聖餐式
- 午前 10:30 ステパノ会
(日曜学校) 礼拝
- 午前 10:30 聖餐式
- 午後 4:00 夕の礼拝

■ 平日礼拝

毎朝6:30の早祷に引き続いて、月、水、金は朝の礼拝、火、木、土は聖餐式

日本聖公会 三光教会 教会報「ひかり」 2023年4月号(第712号)

発行者: 司祭 金 大原 編集・印刷: 三光教会広報委員会